

玄米酵素

松山、名古屋に営業所

来年以降に道外展開加速

健康食品製造、販売の玄米酵素(札幌)は創業40周年を機に、道外展開を加速することを決めた。2012年1月に松山市、13年1月には名古屋市へ営業所を開設し、道外の営業拠点を計6カ所に増やす。

同社は1971年創業で、玄米を発酵させた主商品「ハイ・ゲンキ」などを全国の代理店を通じて販売。現在、約12万人の顧客が在籍する。

1月には名古屋市へ営業所を開設し、道外の営業拠点を計6カ所に増やす。

道外ではこれまで、東京都墨田区や福岡市など4カ所に営業拠点を設けていたが、四国への展開は初めて。商圏の大きい名古屋でも

顧客が増え始めていることから、顧客開拓を強化する。

松山営業所には、社員を3人配置。セミナー

ルームを併設し、食育や料理教室などの催しを通じて健康食への関心を高める。

名古屋営業所は、松山の倍の規模で同様の取り組みを行う計画だ。同社は「将来的には拠点を10カ所程度に増やし、顧客を60万人まで拡大したい」としている。